

(4) 眺望

特性－4 眺望

- ・計画地は古くから眺望の良さが認められており、平成の再整備にはこの眺望を活かした空間がつくられた。
- ・この眺望の主な視対象は、若草山、東大寺南大門、東大寺大仏殿であり、良好な風致景観の中に歴史文化性の高い景観を形成している。

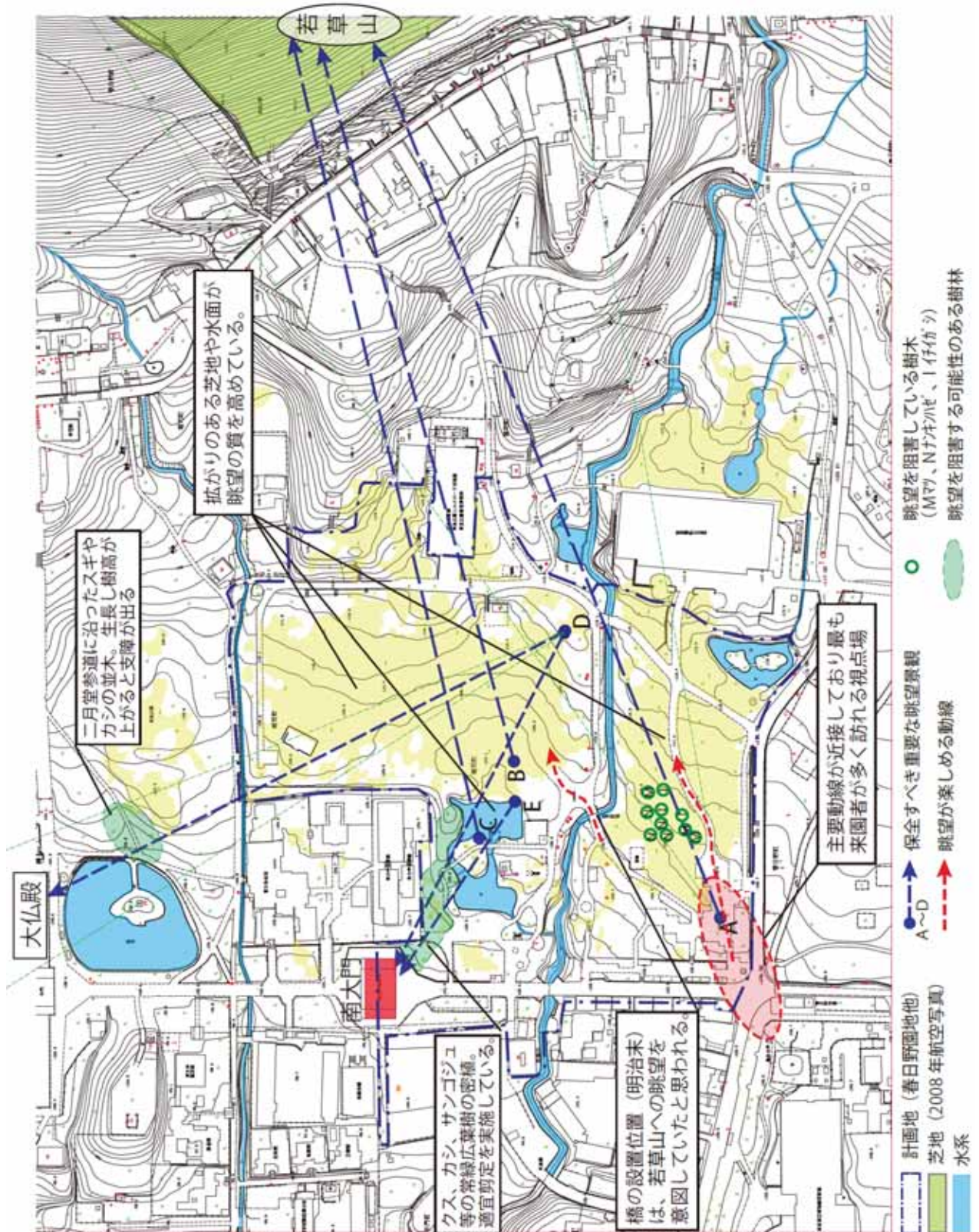
1) 保全すべき重要な眺望景観

計画地内の重要な眺望景観として、奈良公園植栽計画検討業務報告書（H24）において「広く認知されている重要景観」としてまとめたものを参考にした。

- 「広く認知されている重要景観」の根拠となる計画及び資料等

1	奈良らしい眺望景観 H23年 (奈良市眺望景観保全活用計画)
2	眺望景観 H22年 (名勝奈良公園保存管理・活用計画)
3	奈良の景観宝探し H18年 (奈良県風致景観課「奈良の景観 宝地図」)

出典：奈良公園植栽計画検討業務報告書（H24）



図：保全すべき重要な眺望景観

●保全すべき重要な眺望景観



A 浮雲園地南西端から若草山への眺望景観



B 新公会堂への動線上の景観変化



C 春日野園地南西端から若草山への眺望景観



D 三社池から若草山への眺望景観



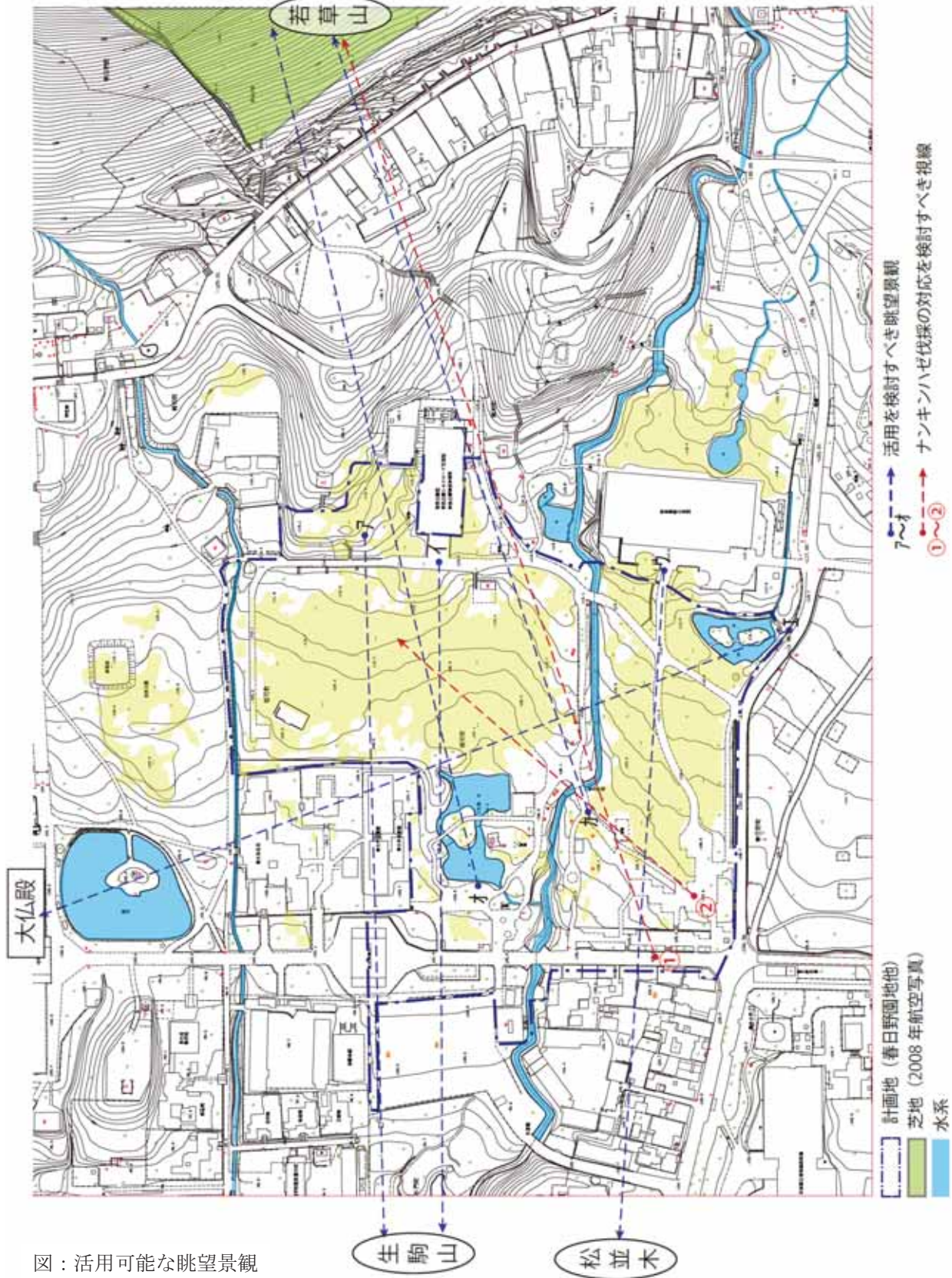
E 春日野園地南東端から東大寺南大門・大仏殿への眺望景観



F 三社池から東大寺南大門への眺望景観

2) 活用可能な眺望景観

活用可能な眺望景観として、計画地内の現地踏査を行い、重要な眺望景観に次いで良好な眺望景観を抽出した。また、上位計画である公園全体の植栽方針より、伐採が予定されている浮雲園地のナンキンハゼ林が無くなったことを想定して、活用を検討すべき眺望景観を抽出した。



図：活用可能な眺望景観

●活用可能な眺望景観



ア 公園館北の高台からの眺望 東大寺南大門、生駒山、興福寺五重塔が望める



イ 公園館南の階段から生駒山への眺望 ナンキンハゼとイチヨウの大木、県庁舎が見える



ウ 新公会堂玄関アプローチから西への眺望 生駒山や大仏殿参道部のマツ並木が見える



エ 新公会堂前の池際から東大寺大仏殿への眺望



オ 三社池から若草山への眺望 団体の記念撮影場所。若草山はあまり見えなくなっている。

カ 春日野橋から若草山への眺望



明治末期(絵葉書): 正面に若草山が望める



現在: 樹木が生い茂り若草山はほとんど見えない

●ナンキンハゼ伐採に向けて検討すべき景観



①-1 若草山方向への景観（大仏殿参道から）ナンキンハゼが遮る



①-2（参道横広場から）ナンキンハゼがなければ若草山がよく見える



② 浮雲園地南西端からナンキンハゼ林～若草山～新公会堂に向けての眺望景観

※ はナンキンハゼが見える部分

名勝奈良公園追加指定区域（昭和2年）の概要

社兵第一八六六號 大正十五年七月二十日
(抄)

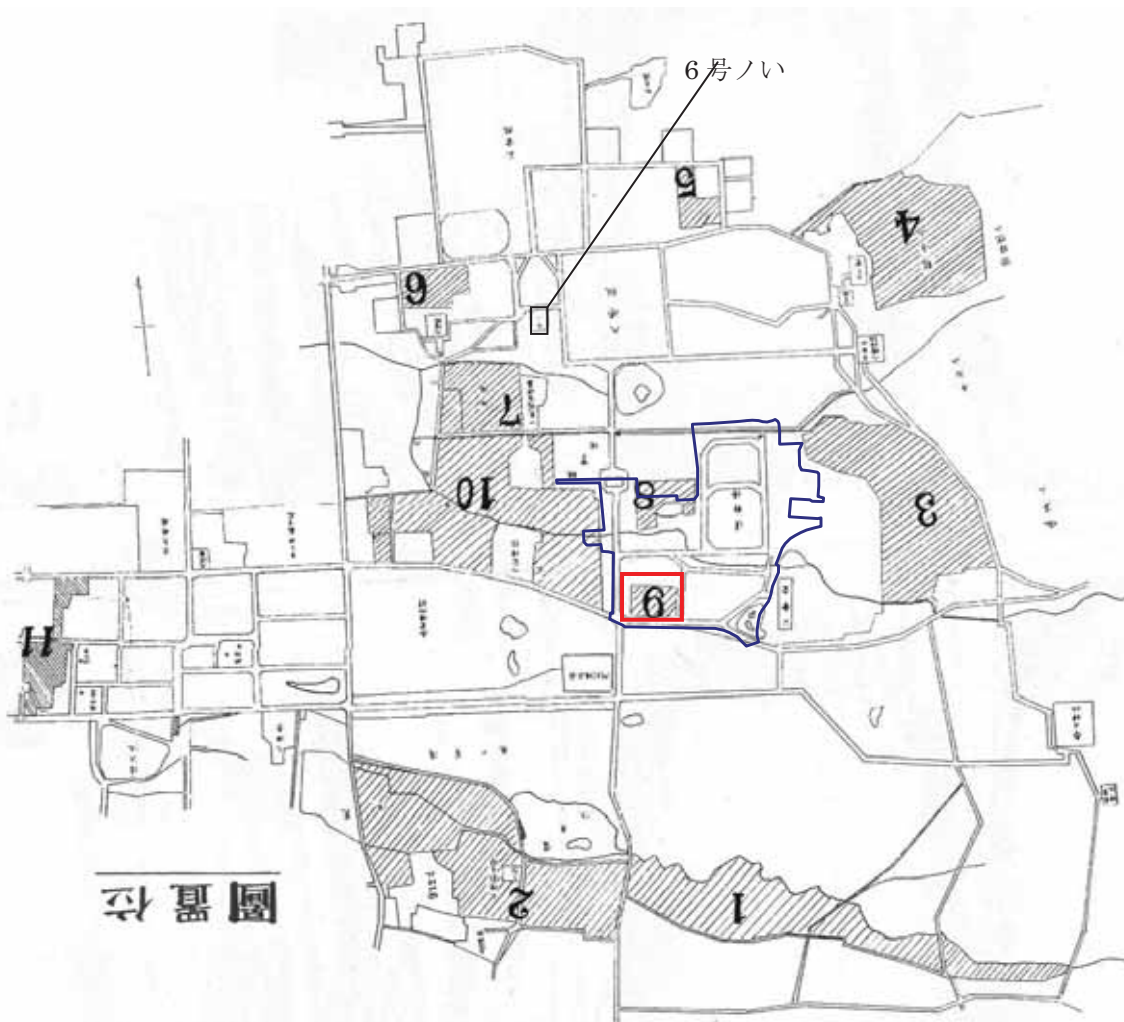
附図第八号地

奈良公園名勝保存上肝要ナル地域ニアリ且ツ東大寺南大門及東南院聖武帝祀社ニ接近スルヲ以テ防火上ニモ極メテ重要ナル地域トス

全第九号地

奈良公園ノ中部ニ位シ最モ景勝地ヲ占ムル別荘地ニシテ名勝奈良公園ノ風致保存極メテ重要ナル地トス

出典：奈良県資料『大正三年起 史蹟名勝天然記念物指定解除一件』



※北を上に掲載している

図：名勝奈良公園追加指定区域（昭和2年）位置図

出典：『民有地編入地位置図』（奈良県資料『昭和7年 名勝奈良公園』）に加筆

<p>「野田町の集落」(明治19年(1886)頃)</p>  <p>出典：藤井辰三『目で見る大和路』,サンケイ新聞社奈良支局,1987</p>	<p>「春日野グラウンド」(昭和59年(1984))</p>  <p>出典：藤井辰三『目で見る大和路』,サンケイ新聞社奈良支局,1987</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・当時民地であった春日野一帯は草地在り、遠景に若草山、春日山を擁する広大な景観が広がる。 ・周囲に民家が建ち並び、山麓が見通せる。 ・眺望点から山麓に向かっては、緩やかな傾斜地が続いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・公園地の買収および改良が進む中で春日野園地一帯は運動場として整備される。 ・運動場は平地として造成され、樹林地との間に法面および便益施設等がみえる。 ・樹林地の植栽が生長し、山麓は見えなくなった。 ・遠景の若草山及び春日山に変化は見られない。
<p>主な景観構成要素</p> <p>[近景] 草地、樹林(松等)</p> <p>[中景] 民家</p> <p>[遠景] 若草山、春日山</p>	<p>主な景観構成要素</p> <p>[近景] グラウンド</p> <p>[中景] 樹林地、便益施設</p> <p>[遠景] 若草山、春日山</p>

現在の春日野園地・浮雲園地の眺望景観

- ・春日野園地から若草山、春日山を望む眺望は、グラウンドの撤去と園地整備により、前面が緩傾斜地形の芝地として整備されることで、中景の樹林地および遠景の若草山、春日山との一体的な空間の広がり形成されている。
- ・若草山山腹の樹木(三本松)が伐採されなくなっている。
- ・中景には便益施設等の施設の壁面および屋根が見える。
- ・浮雲園地から若草山、春日山を望む眺望は、中景に若草山麓の樹林地と県公会堂の大屋根が連なり、近景の芝地および背後の山なみと一体となった空間が形成されている。



春日野園地より若草山・春日山を望む



浮雲園地より若草山・春日山を望む